

高校1年時に単身アルゼンチンに渡り、巨匠カルロス・ラサリのもとでバンドネオンを学んだ  
 強者中の強者・平田耕治を中心に、本場の猛者&タンゴプラスアルファのエキスパートたちが集結!  
 するどく刻まれるビート、哀愁たっぷりの歌、燃えるような熱気溢れるダンス…  
 お互いを高めあいヒートアップする究極のアルゼンチン・タンゴが、そこにある!

## MALA YUNTA TRIO マラジュンタトリオ

### 平田耕治 (バンドネオン)

Koji Hirata, Bandoneon



でも演奏。

横浜市出身。逗子開成中・高等学校卒業。洗足学園音楽大学・音楽音響デザインコース・作曲専攻卒業。2009年ブエノスアイレス市立オルケスタ・エスクエラ・デ・タンゴ卒業。13歳でバンドネオンを始める。16歳で単身ブエノスアイレスに渡り、故カルロス・ラサリ氏宅に住込みで師事。翌年からネストル・マルコーニ氏、他にも併せて師事。その後、日本では岡本昭氏、西塔祐三氏など日本の往年のマエストロに薫陶を受ける。2005年、秋山和慶氏、2017年原田幸一郎氏の指揮により洗足学園前田ホールにてソリストを務める。これまでに、フランス、カナダ、ウルグアイ、韓国、シンガポール、タイ、アメリカ合衆国、ポルトガル、中国などでも演奏。

アルゼンチンで結成した【CAMBAtango】は、2009年、2011年、2013年、2015年に日本ツアーを開催。2010年アルゼンチン外務省派遣グループとして動員15万人を越すポルトガルのフェスティバル「フェスタ・ド・アバンテ」に出演。2014年9月外国人としては異例の2度目のアルゼンチン外務省の後援を受けニューヨーク公演。2015年NHK-FM「リサイタルノヴァ」出演、2016年アルゼンチン・ロサリオでの音楽フェスティバルにゲスト出演。2017年から日本初の音楽大学でのバンドネオン講師として洗足学園音楽大学、ワールドミュージックコース科に招かれる。2019年「東アジア文化都市2019」に選出され自身のグループを率いて泉州公演を行う。

### エミリオ・アンドレス・テウバル・ギアラッカ (ピアノ)

Emilio Andres Teubal Giarracca, Piano



アルゼンチン人ピアニスト兼・作曲家、1999年以来ニューヨークにて活動中。2018年のラテングラミー賞受賞アルバム「Vigor Tanguero」にピアニストとして参加。「Memorias de Otro Tiempo」として、4枚のアルバムをリリース。2013年ベストアルバムとして選ばれ、デジタルオンラインストアE-Musicのトップ100アルバムに入れられた「Música Para Un Dragon Dormido」(BJURecords 2013)を発表。La Balteuband (2006)とUn Monton de Notas (2009)を発表。Marta Gomez賞、Fernando Otero賞、Phillippe Quint賞、ニューヨークのTango and Jazzシーンの重要メンバーとして活躍。2007年、Meet The Composerの名高いVan Lier Fellowshipを受賞。リンカーンセンター、ケネディセンター、ブルックリン音楽アカデミー、シンフォニースペース、ブルーノート、バードランド、ルボワ・ソルージュなど、アメリカで最も権威のある会場や劇場でバンドリーダーおよびサポートメンバーとして参加。また、今までにメキシコ、グアテマラ、カタール、スペイン、アルゼンチン、日本などの国で演奏を行う。

### アリエル・エンリケ・ロペス・サルディーバル (ギター)

Ariel Enrique Lopez Saldivar, Guitar



1974年ブエノスアイレス生まれ。7歳より父からギターを学び、その後ファン・ホセ・カストロ音楽学校に入学。日本はもとより世界的に有名なギタリスト、イルマ・コスタンソに師事。アルゼンチン、スペイン、パラグアイなどで数々の賞を受賞。1998年マドリッドで開催された「Infanta Cristina」コンクールでファイナリストに選出。ソリストとして「Orquesta Juveini」で活躍。2001年～2002年の間は「Teatro Presidente Alvear」(大統領アルベアル劇場)にて演奏。国営ラジオ出演やアルゼンチンをはじめ、アメリカ合衆国、シンガポール、フランス、イギリス、スペイン、パラグアイ、ブラジルなどで様々なコンサートに出演。パリの「Teatro Opera Comique」やニューヨーク国際イベントで演奏。世界3大オペラ劇場である「Teatro Colon」にも度々出演。2018年1月、クルーズ客船「The World」船内にてソロコンサートを行う。2007年から平田耕治との共演を重ね、世界各国で好評を博している。

### ファン・ギダ (ヴォーカル)

Juan Guida, Vocal



アルゼンチン出身、タンゴのメッカともいえるブエノスアイレスの「ラ・ビルータ」で講師を務めた後、1998年に来日。

アルゼンチンタンゴ・ダンス協会とアルゼンチン大使館に勤める。様々なダンス大会で審査員を務めた。現在タンゴダンサー、タンゴ歌手として活躍中。

### セサル・カニサレス (ダンサー)

Cesar Canisales, Dancer



アルゼンチン・ブエノスアイレス出身。6歳よりアルゼンチン・folklore、12歳よりアルゼンチン・タンゴを踊り始める。約18年にわたりダンサー、振付師、講師のプロとして世界各国で活動、大都市の主な劇場にてメインキャストを務める。

2005年フランスにおける国際folklore大会においてチャンピオン金メダルを受賞。

現在は日本でfolkloreとタンゴを教える傍らスタイルにこだわらず様々なダンスパフォーマンスを企画、演出、及び出演している。

### アマウリ・マリーナ (ダンサー) (4日のみ出演)

Amauri Marina, Dancer



ウクライナ出身。4歳からダンスを始める。プロダンサー・振付師FAB Dance Academy所属。日本でもタンゴやダンスショーにダンサーとして多数出演。クリエイター、ディレクター、振付師、パフォーマーとしても多くのショーの製作に携わる。社交ダンス・ウクライナ大会で優勝。VOGUEファッションイベント、エヴァンゲリオン発表イベント、キリン・メッツコーラCM、パナソニックCMモデルにも出演

### Yuka Tsuchiya (ダンサー) (17日のみ出演)

宝塚歌劇団に所属。退団後アルゼンチン、ブエノスアイレスへ移り住む事をきっかけにタンゴと出会う。



日本ではなく、本場ブエノスアイレスにてタンゴを一から学び修得。タンゴを学び、わずか1年半後ブエノスアイレス州主催タンゴフェスティバルへ出演。帰国後、東京を拠点とし講師・ダンサー・映画など、マルチに活動している。他、日本各地や海外でも定期的にワークショップを行なっている。主にアルゼンチンタンゴの基礎を重視し、あらゆるスタイルに対応した指導を得意とする。アジア大会では、2冠を取っており、いずれも一度の出場で優勝している。

- 2012年 タンゴ選手権アジア大会 サロン部門 チャンピオン
- 2014年 タンゴ選手権アジア大会 ステージ部門 チャンピオン

